

◇◇◇◇◇◇◇◇ 麻郷地域の防災啓発活動発表・防災ソングも披露 ◇◇◇◇◇◇◇◇

12月3日（火）麻郷小学校4年生が防災の啓発作品を町議事堂で町長に発表しました。作品は『麻郷地域の地震の人的被害を0にする』『子どもからお年寄りまで多くの方に関心をもってもらえるよう、分かりやすく』との想いで、作られています。

発表は5つのグループに分かれ『災害前の準備』や『ハザードマップ』などについて説明がありました。

発表の最後には、啓発作品の内容をまとめた自作の『防災ソング』を全員で歌って、ダンスも披露しました。



◇◇◇◇◇◇◇◇ 田布施をすばらしいと思わせ隊、出動！ ◇◇◇◇◇◇◇◇

1月16日（木）山口県住みます芸人どさけんさんに、田布施町のよさと魅力を伝える活動として麻郷小学校3年生が授業を行いました。『自然』と『まぼろし』をキーワードに、これまで環境学習で学んだことを発表しました。5つのグループに分かれて発表を行い、クイズも出題するなど、楽しみながら田布施町の魅力を伝える発表となりました。

午後からは、麻里府海岸へ移動し、児童・どさけんさん・保護者や地域の人と一緒に海岸清掃を行いました。プラスチックごみやたばこの吸い殻など約6kgのごみを集め、海岸の美化活動に取り組みしました。



海ノ民話プロジェクト

～田布施町の民話『ゆき姫物語』がアニメーションになりました～

閩経済課 ☎ 52-5805

『海ノ民話プロジェクト』とは、日本財団『海と日本プロジェクト』の一環で、全国各地の海にまつわる『民話』『伝承』を選定してアニメーション化し、次世代へ語り継ぐ取組です。

この度、田布施町に伝わる海の民話『ゆき姫物語』がプロジェクトに選定され、日本昔ばなしのクリエイターによりアニメーションになりました。

1月17日（金）には、海ノ民話アニメーション完成報告会と『海ノ民話のまち認定式』が行われました。今後は、2月に麻郷小学校で上映会を行うほか、3月には物語の舞台となった馬島・刎島でのフィールドワーク、『ゆき姫物語』のイラストを使用したポストカードの販売を予定しています。



▼『ゆき姫物語』作中シーン

